

療養病床の医療区分 1 の患者状況（調査結果から）

- 1 調査対象 平成 27 年 12 月 1 日現在の県内の療養病床入院患者（69 医療機関 3,313 床）

- 2 回収数 53 医療機関 2,438 床 （回収率 76.8%）
 （※うち休床 4 床，回復期リハ病床 485 床含む）

- 3 結果概要
 - (1) 療養病床数 1,949 床 うち医療分 1,751 床 介護分 198 床

 - (2) 療養病床患者数 1,677 人 うち医療分 1,499 人 介護分 178 人

 - (3) 療養病床患者数（医療分）の内訳
 - 医療区分 1 385 人（入院患者の 25.7%）
 - 医療区分 2 455 人（ ” 30.4%）
 - 医療区分 3 659 人（ ” 44.0%）

 - (4) 医療区分 1 の患者の状況
 - ① 入院による医療介入が必要という理由で退院が困難な患者数 193 人（50.1%）

 - ② 入院による医療介入が必要で無いにもかかわらず，退院が困難な患者数 129 人（33.5%）

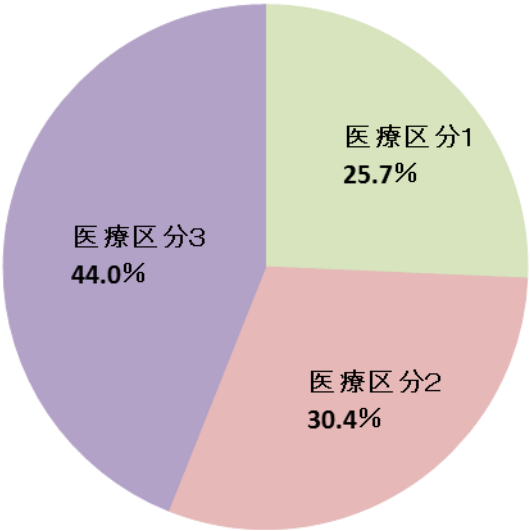


図 1 医療区分別入院患者比率

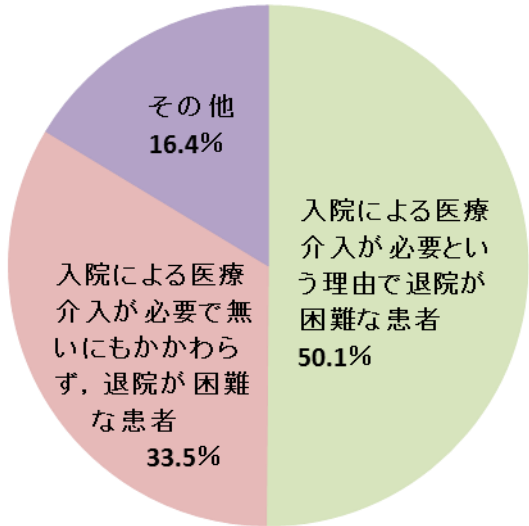
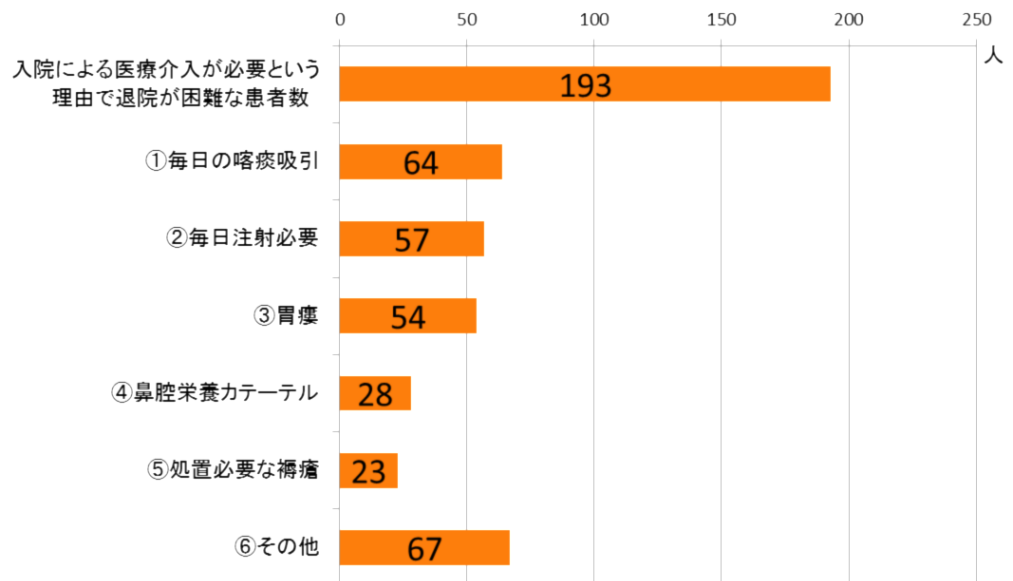


図 2 医療区分 1 の患者の状況

- ③ ①の入院による医療介入が必要という理由で退院が困難な患者数 193 人の医療介入の内容
(いずれも複数回答)

図3 入院が必要となる医療介入の内容



- ④ ②入院による医療介入が必要で無いにもかかわらず、退院困難な患者数 129 人の退院困難な理由
(いずれも複数回答)

図4 入院による医療介入が必要で無いにもかかわらず退院困難な理由

